

参加される方へのお知らせ

総会 HP (<https://plaza.umin.ac.jp/~jsph84/index.html>) より詳細ご確認ください。

1. 第 84 回総会にご参加の皆様へ

(1) 参加証（ネームカード）の着用について

会場へ入場する際には、必ず参加証（ネームカード）をご着用ください。

申込期限、支払期限は、下記のとおりです。

No.	参加登録方法	支払区分	申込期限	支払期限	参加証
1	事前参加登録 (8,000 円)	クレジットカード ・銀行振込	9 月 12 日 (金)	9 月 12 日 (金)	事前ダウンロード
2	当日参加登録 (会期前) (10,000 円)	クレジットカード ・銀行振込	10 月 28 日 (火)	10 月 28 日 (火)	事前ダウンロード
3	当日参加登録 (会期中) (10,000 円)	クレジットカード	—	—	ダウンロードまたは、 会場にて受取
4	参加登録 (会期後) (10,000 円)	クレジットカード	11 月 1 日 (土) ～ 12 月 26 日 (金)	12 月 26 日 (金)	ダウンロード

参加証の受取り方法

事前申込の方は、参加登録システム Confit より、9 月下旬以降にダウンロードいただけます。

(2) 当日受付

場所：グランシップ 1F ホワイエ

日時：10 月 29 日 (水) 8:15 ～ 17:30

10 月 30 日 (木) 8:15 ～ 17:30

10 月 31 日 (金) 8:15 ～ 15:00

(3) クローク

下記の通り、クロークをご用意いたします。

スペースに限りがございますので、荷物が収容数を超えた場合には、別の場所のご案内や、お預りをお断りすることがございます。予めご了承ください。

場所：大ホール

日時：10 月 29 日 (水) 8:15 ～ 20:30

10 月 30 日 (木) 8:15 ～ 20:30

10 月 31 日 (金) 8:15 ～ 18:00

(4) 写真撮影および録音・録画

〈写真撮影〉

- ・本総会では、写真撮影について一律で禁止は行いません。しかし、発表内容を紹介したい、顔がわかる写真を SNS に載せたいなど個人的な使用を超える場合には、発表者や、写っている人等の許可を得てください。
- ・ご自身の発表について写真撮影を禁止したい場合には、その旨を発表時に明示してください。特定の資料のみを禁止することもできます。
- ・写真撮影の際に、フラッシュを使用しないでください。

〈動画撮影・録音〉

- ・発表等の録画・録音については関係者の記録用を除き禁止します。

(5) アプリおよび抄録集など

- ・セッションの検索、抄録の閲覧、お知らせ等の機能の **Confit 学会アプリ** を導入します。Play ストアや App Store からインストールしてください。
- ・LINE による情報提供を行います。
- ・オンライン抄録集 (PDF ファイル) は、本総会 HP (<https://plaza.umin.ac.jp/jsph84/index.html>) よりご覧ください。
閲覧パスワード：jsph84shizuoka

(6) 時差参加のお願い

JR の静岡－東静岡駅の 1 駅について、列車に乗りきれない混雑が予想されますので、時差参加をお願いします。開場は 8:15 のため、少し遅めがおすすめです。

(7) ランチョンセミナー申込

ランチョンセミナーは事前申込制となります。

申込みは参加登録システム内で受付します。詳細は総会ホームページをご確認ください。

※各セミナー開始時間を過ぎましたら申込みは無効となります。必ず開始時間までに各会場へお越しください。

※一部席に余裕のある会場では、当日受付も行います。(先着順)

(8) 昼食について

ランチョンセミナーで配布するお弁当数には限りがございますので、キッチンカーも併せてご利用ください。

また、休憩コーナー等で飲食可能な場所をご用意していますので、静岡駅の駅弁等を買ってこられるのもよいでしょう。

(9) 休憩コーナーについて

1F 大ホール (第 18 会場)、3F ロビー、6F 展示ギャラリー (第 17 会場) に休憩コーナーを設けます。特に、3F ロビーは数種類の飲み物を用意する予定ですのでご利用ください。なお、準備した飲み物が無くなりました際にはご容赦ください。

9F 905 に瞑想休憩室を設けます。静かに利用ください。携帯電話はマナーモードに。会話はお控えください。飲食はご遠慮ください (水分補給は可)。

10F 展望ロビーからは、天気の良いと富士山をご覧いただけます。

(10) スタンプラリーについて

企業展示、一般展示、企画展示を回っていただき、一定数以上のスタンプを集めると抽選で種々の賞品が当たるスタンプラリーを行います。ふるってご参加ください。

スタンプラリーを行えるのは、会期を通して 1 人 1 枚のみです。複数枚提出した方がいた場合には関係者で共有することがあります。

他の人のシートを預かって、一緒にスタンプを押しってもらうことはできません。また賞品との交換にはご本人がお越しください。1 日毎に、賞品の数に限りがあります。その日の分が終了した場合にはご容赦ください。

(11) 託児について

グランシップ内に託児所を設けております。第 84 回日本公衆衛生学会総会 HP で詳細をご確認ください。

(12) 子連れ参加について

本総会では、お子様を同伴してのご参加を歓迎しますが、以下の点にご留意ください。

- ・他の参加者へのご配慮をお願いいたします。お子様の様子によっては、状況に応じて一時的に会場外へご退室いただくなどのご協力をお願い申し上げます。
- ・会場内でのお子様の安全管理は、保護者の責任となります。
- ・高校生以上のお子様は、参加登録をして名札の作成をお願いします。中学生以下は不要です。
- ・一般の参加者の皆様におかれましても、お子様連れの参加に関してご理解いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

(13) 会場での呼び出しについて

会場内での呼び出しは、原則として行いません。総合受付付近の連絡板をご利用ください。会場内では携帯電話の電源を切るか、マナーモードに設定をお願いいたします。

(14) 災害対応について

- ・会場では、まず避難経路を確認ください。9階以上の高層階では、建物の四隅のうち、エレベータがある角以外の3箇所に避難階段があります。
- ・火災（モバイルバッテリーからの出火等）の際には、出火している部屋から速やかに出てください。その後は、延焼までに時間的余裕があると思われますので、避難階段等を使ってケガなどの無いように落ち着いて避難してください。
- ・総会参加中に地震が発生した際には、まず頭上や周囲に、落ちてきそうな物、倒れてきそうな物が無いかを確認して、少しでも安全そうな場所にずれてください。その後、会場は耐震性がありますので、基本的に建物内で待機してください。会場から外に避難する場合には、外壁が剥がれて落ちてくる可能性がありますので、建物から離れるようにしてください。
- ・ホテルまでも含めて、帰宅困難になった場合には、会場内での対応を検討します。静岡駅付近のホテルにお泊まりの場合は、静岡駅まで徒歩で約50分です。
- ・状況の連絡等は、全館放送、Confit学会アプリ、LINEなどで、使用可能な手段を用いて行います。総会参加時点で、Confit学会アプリ、LINEについて、連絡を受け取れるようにしておいてください。
- ・台風の接近やその他風水害の発生等の場合、一部の日程について休止する場合があります。その場合は、総会ホームページへの掲載、参加登録者・会員へのメール等でご連絡します。休止しない場合も、プログラムの変更、スタッフ不足などが予想されますがご了承ください。また、開催できなかったプログラムについて、後日、オンデマンドでの発表を検討します。
- ・直前の大規模災害の発生の場合には、協議の上、対応を決定します。総会ホームページへの掲載、参加登録者・会員へのメール連絡等が使用可能な場合は、それにより決定内容をご連絡します。

(15) 表彰式

本総会では、以下の通り、表彰式を開催いたします。

■優秀演題賞表彰式

日時：10月29日（水）意見交換会にて（18:00～）

会場：大ホール 海

■奨励賞表彰式

日時：10月30日（木）奨励賞受賞講演にて（14:40～）

会場：第6会場（9F 908）

■国際参加賞表彰式

日時：10月30日（木）国際参加賞授賞講演にて（12:50～）

会場：第7会場（2F 映像ホール）

■功労賞等表彰式

日時：10月30日（木）総会にて（18:00～）

会場：第1会場（1F 中ホール）

2. 座長の方へ

①講演・シンポジウムなどの座長の方

- ・ご担当のプログラム開始 10 分前までに会場内ステージ向かって右手前方の「次座長席」へご着席ください。
- ・担当時間内の運営は座長に一任いたしますが、終了が予定時間より遅れないようご協力をお願いいたします。

②一般演題（口演）の座長の方

- ・ご担当のセッション開始 10 分前までに会場内ステージ向かって右手前方の「次座長席」へご着席ください。
- ・1 演題の発表時間は 12 分（発表 7 分、質疑 5 分）です。限られた時間内で発表が円滑に進むようご配慮ください。

③一般演題（ポスター）の座長の方

- ・ご担当のセッション開始 10 分前までに会場内「ポスター座長受付」へお越しください。
- ・1 演題の発表時間は 8 分（発表 5 分、質疑 3 分）です。限られた時間内で発表が円滑に進むようご配慮ください。

3. ①講演・シンポジウム、ランチョンセミナーなどの演者の方

【当日の PC 受付】

グランシップ 1F

- ・発表データの試写（確認）を自身で行っていただきます。
- ・必ずご発表のセッションの 30 分前までに、PC 受付でご発表データの試写（確認）をお願いします。
- ・PC 本体を持込みの場合も必ず PC 受付にお立ち寄りください。
- ・PC 受付での発表データの修正作業は、準備進行の妨げになりますのでご遠慮ください。

【日時】

- ・10 月 29 日（水）8:15 ～ 17:30
- ・10 月 30 日（木）8:15 ～ 17:30
- ・10 月 31 日（金）8:15 ～ 15:00

発表に関する注意事項

（発表方法）

- ・会場に用意する PC は Windows です。
- ・データをお持ち込みになって会場の PC（Windows）を用いるか、PC 本体をお持ち込みになるか、のいずれかです。
- ・いずれの場合も PowerPoint を使用した発表です。
 - ※ 35mm スライド、ビデオ、DVD での発表はできませんのでご注意ください。
- ・発表スライドはスクリーンへの 1 面映写となります。スクリーンサイズは 16 : 9 です。
- ・セッションの進行及び演台スペースの関係上、PowerPoint の発表者ツールはご使用できません。
- ・発表原稿が必要な方は、予めプリントアウトしたものをご持参ください。
- ・ご発表時は、演台に設置された操作マウスを発表者ご自身で操作してください。
- ・進行は座長に一任しておりますが、持ち時間は厳守してください。

（データの持ち込み方法）

- ・発表データは PowerPoint のみとし、USB フラッシュメモリにてご持参ください。
 - ※ その他のメディア（CDR、MO、FD、ZIP 等）は対応できませんのでご注意ください。
- ・使用アプリケーションは Microsoft PowerPoint です。
- ・Mac で発表データを作成される場合は、ご自身の PC 本体をお持ち込みください。
- ・フォントは OS 標準で装備されているものをご使用ください。画面レイアウトの崩れを防ぐには、下記フォントのご使用をお薦めいたします。
 - ・日本語：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝
 - ・英語：Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
 - ※ 上記以外のフォントを使用した場合、文字や段落のずれ、文字化け、文字が表示されない等のトラブルが起こる可能性があります。
- ・事前にご自身でウイルスチェックを必ず行ってください。
- ・お預かりした発表データは、総会終了後に事務局で完全消去いたします。

（PC 本体をお持ち込みになる場合）

- ・PC 本体をお持ち込みの方は、PC 受付でのデータ確認終了後、発表会場のオペレーター卓（会場内左手前方）までご自身で PC 本体をお持ちください。なお、OS は Windows、Mac（OS 10 以上）のどちらも使用可能です。
- ・PC 本体をお持ち込みの場合もバックアップとして USB フラッシュメモリにてデータをご持参ください。
- ・動画をご使用の場合は、PowerPoint とのリンク状態を保つ為、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。ファイル形式は、Windows Media Player で動作するファイル形式でご用意ください。

- ・動画および音声をご使用の場合は、ご自身の PC 本体をお持ち込みください。
- ・PC 本体をお持ち込みの場合は、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。
- ・映像出力端子が HDMI でないものは、接続アダプターをご持参ください。
- ・バッテリー切れを防ぐため電源アダプターをご持参ください。再起動することがありますのでパスワード入力は不要と設定してください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定については、予めオフに設定してください。
- ・お預かりした PC 本体は発表終了後、PC オペレーターより返却いたしますので、ご自身でお引き取りください。

②一般演題（口演）・グループワーク・自由集会の演者の方

- ・当日 PC 受付は行わず、直接会場の発表用 PC にデータをお持ちください。PC 持込での発表も可能です。
- ・発表するセッションの前の休憩時間までに、発表会場の発表用 PC の該当セッションのフォルダーにパワーポイントファイルを格納ください。直前の休憩時間だけではなく、前日に入れておくのもよいでしょう。
- ・ファイル名は、演題番号_氏名.pptx としてください。
- ・時間がありましたら、試写を行ってください。なお、パソコンへの格納を待っている人がいましたら、そちらを優先してください。
- ・発表時間になりましたら、該当のファイルを開いて発表を行ってください。
- ・お困りのことがありましたら、会場のスタッフに支援を求めてください。

③一般演題（ポスター）座長進行による発表の演者の方

ポスター会場と貼付日時

ポスター会場はグランシップ展示ギャラリー・大ホールです。指定の演題番号の場所に掲示してください。

月日	貼付時間	発表時間	撤去時間
10月29日（水）	9:00～12:00	16:10～17:50	17:50～18:30
10月30日（木）	9:00～12:00	16:10～17:50	17:50～18:30
10月31日（金）	9:00～12:00	14:10～15:40	15:40～16:30

- ・上記時間内に必ず貼付および撤去をお願いします。撤去時間以降に残っているポスターは事務局にて処分いたしますのでご了承ください。

④一般演題（ポスター）自由質疑の演者の方

ポスター会場と貼付日時、発表形式

ポスター会場はグランシップ展示ギャラリー・大ホールです。指定の演題番号の場所に掲示してください。

月日	貼付時間	質疑応答時間	撤去時間
10月29日（水）	9:00～12:00	<演題番号が偶数の方> 16:10～16:50 <演題番号が奇数の方> 17:00～17:50	17:50～18:30
10月30日（木）	9:00～12:00	<演題番号が偶数の方> 16:10～16:50 <演題番号が奇数の方> 17:00～17:50	17:50～18:30
10月31日（金）	9:00～12:00	<演題番号が偶数の方> 14:10～14:50 <演題番号が奇数の方> 15:00～15:40	15:40～16:30

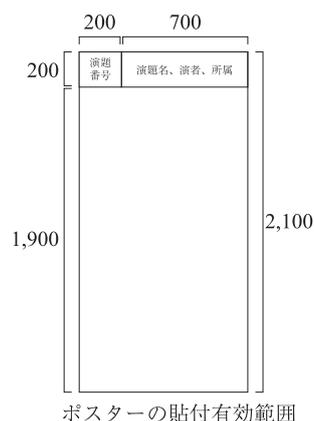
- ・質疑応答時間は、参加者と自由に質疑を行ってください。座長の下での発表等はありません。
- ・演題番号により質疑時間が異なりますのでご注意ください。質疑応答時間は自身のポスターから離れず、質疑応答に対応できるようにしてください。
- ・上記時間内に必ず貼付および撤去をお願いします。撤去時間に移行に残っているポスターは事務局にて処分いたしますのでご了承ください。

事務局準備品

- ・事務局では以下のものをご用意いたします。
- ・ボード : 1 題ごとに縦 2,100mm × 横 900mm の縦長のパネル等をご用意いたします。
- ・ピン・画鋏: ポスター貼付用のピン・画鋏は事務局でご用意いたします。
※テープ・糊は使用できません。

作成要領

- ・図にある通り、縦 1,900mm × 横 900mm が本文の貼付有効範囲です。
- ・演題番号 (200mm × 200mm) は事務局で準備します。演題名・演者 (共同演者含む)・所属の情報は右上の 200mm × 700mm に掲載することを推奨します。
- ・用紙の形式は特に決まりがありません。
- ・文字の大きさは見やすく作成してください。本文の文字は 30 ポイント以上を推奨します。



⑤一般演題（ラウンドテーブル）の演者の方

大ホールホワイエにラウンドテーブル会場を設けます。

グループワーク形式で島状に机と 10 人分程度の椅子を用意します。発表者は、紙芝居形式の発表資料または自分のパソコンを用いて、自分のグループの人に 5～10 分程度で発表をして、グループの人と質疑や意見交換をします。資料を配付することもできます。50 分のセッションで、途中、席替えの声かけをします。新しい参加者に、再度説明をお願いします。

4. 座長・演者の皆様へ

- ・総会 HP「座長・演者へのご案内」欄をご確認いただきますようお願いいたします。

5. 症例報告をする際の個人情報の取扱いに関する留意点

以下の各項目に記述された事項は、可能な限り遵守してください。

- 1) 対象者個人の特定可能な氏名、病院名、入院番号・診療番号・検査番号等、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
- 2) 対象者の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態等に関与する場合は都道府県名、二次医療圏名までを記載することを可とする。
- 3) 日付は、対象疾患の経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。
- 4) 他の情報と診療科名を照合することにより対象者が特定され得る場合、診療科名は記載しない。
- 5) 対象者の顔写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする。
- 6) 対象者を特定できる生検、剖検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
- 7) 対象者の職業歴、既往歴、家族歴、宗教歴、生活習慣・嗜好は、報告対象疾患との関連性が薄い場合は記述しない。
- 8) 公衆衛生的視点から是非必要であり上記の配慮が一部困難な場合、もしくは上記の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は、発表に関する同意を対象者自身（または代理人、小児では保護者）から得たことを明記する。

6. 「COIに関する開示」について

日本公衆衛生学会「公衆衛生学研究のCOI（利益相反）に関する指針と細則（<https://www.jsph.jp/about/coi/index.html>）」に従って全ての発表者（筆頭演者および共同演者）は、事前と当日にCOIに関しての自己申告と開示をしてください。詳細は日本公衆衛生学会までお問い合わせください。

日本公衆衛生学会
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-8 公衛ビル内
TEL: 03-3352-4338 FAX: 03-3352-4333
URL: <https://www.jsph.jp/>

■スライド開示例

発表者のCOIの開示について

日本公衆衛生学会
COI 開示

発表者名：公衆太郎，衛生次郎，健康三郎
演題発表に関連し，発表者らに開示すべき
COI 関係にある企業などはありません。

日本公衆衛生学会
COI 開示

発表者名：公衆太郎，衛生次郎，健康三郎

演題発表に関連し，開示すべきCOI 関係にある企業等は下記です。

(開示例)

発表者全員，過去3年間を一括して
講演料：A 会社，B 会社
原稿料：C 会社
奨学寄附金：B 会社，D 会社

7. 取得単位について

日本公衆衛生学会認定専門家について

本総会では、総会出席（25ポイント）、一般演題筆頭演者（30ポイント）、一般演題共同演者（15ポイント）が認められます。

社会医学系専門医協会 専門医・指導医更新単位について

社会医学系専門医・指導医：G 単位

- ・社会医学系の専門医・指導医の更新要件として、学会総会への参加は、鍵学会の場合、G 単位 2 単位（鍵学会でない場合 1 単位）となります。
- ・更新申請時、参加証の控えを添えて提出ください。なお、参加証の再発行は行っていません。
- ・1 回の学会参加にて申請できる K 単位取得は上限がございますので、ご注意ください。
（上限）共通講習：3 単位、選択講習：3 単位、指導医講習会：1 単位
- ・受講対象：社会医学系専門医制度専門医および指導医（専攻医も受講可）
- ・第 84 回日本公衆衛生学会総会参加者に限ります。事前に学会参加申込を行ってください。

指導医講習会：K 単位

日 時	2025 年 10 月 30 日（木）8:30～9:30
会 場	第 5 会場（10F 1001-1）
講習単位	1 単位
取得方法	現地、会期後オンデマンド配信いずれも可
申請方法	<p>〈会場で聴講される方〉 セッション終了後にスクリーンに投影される QR コードを読みとり、必要事項を入力ください。</p> <p>〈会期後オンデマンド配信で受講される方〉 セッション終了後に表示される QR コードを読みとり、必要事項を入力ください。</p>

共通講習：K 単位

対象セッション および講習単位	〈10月29日〉 シンポジウム2（感染対策） [1.5単位] 〈10月31日〉 シンポジウム61（医療倫理） [1.5単位] グループワーク18（感染対策） [2単位] 【参加申込終了】
取得方法	会場、会期後オンデマンド配信いずれも可 ※グループワーク18は会場のみ
申請方法	〈会場で聴講される方〉 セッション終了後にスクリーンに投影されるQRコードを読みとり、必要事項を入力ください。 〈会期後オンデマンド配信で受講される方〉 セッション終了後に表示されるQRコードを読みとり、必要事項を入力ください。

選択講習：K 単位

対象セッション および講習単位	〈10月30日（木）〉 学会長講演 [0.5単位] 〈10月29日（水）〉 メインシンポジウム1 [1.5単位] 〈10月30日（木）〉 メインシンポジウム2 [1.5単位] 〈10月29日（水）〉 講演1 [0.5単位] 〈10月30日（木）〉 講演4 [0.5単位]
取得方法	会場、会期後オンデマンド配信いずれも可
申請方法	〈会場で聴講される方〉 会場退出時に、会場係員が「受講証明書」をお渡しいたします。 社会医学系専門医登録番号、氏名をご記入ください。 〈会期後オンデマンド配信で受講される方〉 受講レポートをWordで作成の上、更新申請にご利用ください。 「タイトル」の箇所は、実際に視聴した映像のタイトルを記入してください。 (例：メインシンポジウム1など) その下に、学習した内容を要約する形でレポートを記入してください。 第84回日本公衆衛生学会総会オンデマンド配信では視聴ログを記録していません。証拠書類として、第84回日本公衆衛生学会総会の参加証の写しを添えて、更新などの申請時に提出してください。 本レポートは、1科目につき1ページで提出してください。 本レポートは、更新などの申請時に、必要な科目分のレポートをまとめて提出していただきます。 本レポートは、委員会にて、無作為に抽出して評価し、再視聴およびレポートの再提出を求められる場合があります。

詳しくは、下記をご覧ください。

- ・ 指導医の更新要件
<http://shakai-senmon-i.umin.jp/specialist/specialist03/>
- ・ 専門医の更新要件（ページの下の方をご覧ください）
<http://shakai-senmon-i.umin.jp/specialist/specialist02/>

日本医師会認定産業医講習について

取得方法	会場参加
対象セッション および講習単位	〈10月31日〉 グループワーク17／実地研修2単位
申込方法	総会ホームページより事前申込

日本医師会生涯教育講座認定講座について

※第 84 回日本公衆衛生学会総会参加者に限ります。事前に学会参加申込を行ってください。

取得方法	会場参加
対象セッション および講習単位	<p>【10月28日(火)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム 1 [カリキュラムコード:14] [1.5 単位] <p>【10月29日(水)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演 1 [カリキュラムコード:6] [0.5 単位] ・講演 2 [カリキュラムコード:5] [0.5 単位] ・講演 3 [カリキュラムコード:0] [0.5 単位] ・メインシンポジウム 1 [カリキュラムコード:14] [1.5 単位] ・シンポジウム 2 [カリキュラムコード:8] [1.5 単位] ・シンポジウム 8 [カリキュラムコード:14] [1.5 単位] <p>【10月30日(木)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会長講演 [カリキュラムコード:14] [0.5 単位] ・講演 4 [カリキュラムコード:3] [0.5 単位] ・メインシンポジウム 2 [カリキュラムコード:11] [1.5 単位] ・シンポジウム 45 [カリキュラムコード:82] [1.5 単位] <p>【10月31日(金)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム 52 [カリキュラムコード:74] [1.5 単位]
申請方法	<p>受付にて芳名帳(医籍登録番号、氏名、フリガナ、所属)への記入をお願いします。</p> <p>※日毎の記入が必要となります。</p>

日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度研修会

本総会は、日本薬剤師研修センター認定の集合研修会 9 単位が取得可能です。

総会当日は、下記を必ず持参してください。

[受付場所：日本公衆衛生学会デスク (グランシップ 1F)]

●本人確認ができるもの

●薬剤師研修・認定電子システム (PECS) に個人情報登録後、表示できる QR コード

取得方法	<ol style="list-style-type: none"> 参加される方は、日本薬剤師研修センターのホームページから薬剤師研修・認定電子システム (PECS) の登録をお願いします。 登録されていない方は、受講しても単位が付与できませんのでご注意ください。 参加される方は、PECS 登録で交付される本人確認票 (QR コード) を印刷 (QR コード全体が鮮明に印刷されていること) して持参し、毎日、受講前後の必ず 2 回、「日本公衆衛生学会デスク (会場 1 階)」に設置されている QR コード読み取り機に読み取らせてください。 その際に、身分証明書により本人確認させていただきます。 注 1) スマートフォンなどに取り込んだ QR コードも使用できますが、不具合で読み取れなかった場合、本人の責任となり単位は付与されません。 注 2) QR コードをお忘れの際には、単位は付与できません。 注 3) 開始時間前および終了時間後に PECS 読取り装置により登録をお願いします。 受付時間は下記の通りとなります。 本総会は、オンデマンド配信を行いますが、現地で参加された場合にのみ単位交付の対象となります。(オンデマンド受講では、<u>単位付与はできません。</u>) 受講時間は厳密となりますので、上記時間内に QR コードを読み取らせてください。 単位交付は、日本薬剤師研修センターの研修認定薬剤師制度の基準に則って扱いますので、各自でご確認ください。
------	---

受付時間および 対象セッション	【10月29日(水) 3単位】
	入場受付開始 8時25分 / 入場受付締切 8時40分
	退場受付開始 17時50分 / 受付終了 18時05分
	・シンポジウム 6 90分
	・シンポジウム 11 90分
	・シンポジウム 17 90分
	・シンポジウム 21 90分
	【10月30日(木) 3単位】
	入場受付開始 8時15分 / 入場受付締切 8時30分
	退場受付開始 18時00分 / 受付終了 18時15分
	・シンポジウム 26 90分
	・シンポジウム 32 90分
	・シンポジウム 33 90分
	・シンポジウム 39 90分
	【10月31日(金) 3単位】
入場受付開始 8時15分 / 入場受付締切 8時30分	
退場受付開始 16時50分 / 受付終了 17時05分	
・シンポジウム 56 90分	
・シンポジウム 57 90分	
・シンポジウム 65 90分	
・シンポジウム 66 90分	

公衆衛生専門管理栄養士専門研修指定講義について

	指定講義① (1単位)	指定講義② (1単位)
対象講義	生活困窮と栄養格差	健康的で持続可能な食環境づくり
日時	10月30日(木) 16:30～18:00	10月31日(金) 9:00～10:30
会場	第5会場(1001-1)	第7会場(映像ホール)
取得方法	現地、会期後オンデマンド配信いずれも可	
申請方法	<p>〈会場で聴講される方〉 講演終了後にスクリーンに投影されるQRコードを読みとり、必要事項を入力してください。</p> <p>〈会期後オンデマンド配信で受講される方〉 講演終了後に表示されるQRコードを読みとり、必要事項を入力してください。</p>	